**【発展問題】**

当社は，ボールペンを大量生産しており，実際総合原価計算を採用しています。次の資料にもとづいて，①月末仕掛品原価，②完成品総合原価，③完成品単位原価を計算しなさい。　なお、計算過程で端数が生じる場合には、小数点以下第一位を四捨五入すること。

（資料）

１．生産データ

　月初仕掛品 50個（40％）

当月投入500個

月末仕掛品 100個（50％）

完成品450個

※材料はすべて工程に始点で投入しています。（）内は加工進捗度を示しています。

２．原価データ

月初仕掛品：直接材料費10,000円、加工費4,000円

当月投入：直接材料費120,000円、加工費 96,000円

　３．その他

　　 月末仕掛品原価への原価配分は先入先出法によって計算する。先入先出法は、月初仕掛品がすべて当月に完成し、月末仕掛品は当月投入分から生じると仮定する方法です。

【解答】

①：34,000円（直接材料費24,000円、加工費10,000円）

②：196,000円（直接材料費106,000円、加工費90,000円）

③：436円（196,000円÷450個＝435.5・・・）

テーブル

中程度の精度で自動的に生成された説明